

NO.	取組み名	実施日（実施期間）	対象	内容	実施結果	主管課・担当機関
1	CAPワークショップ	通年	小学生3年生とその保護者 ※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を中止した地区委員会も多く、令和3年度に限り対象を小学3・4年生とその保護者に拡大	暴力についての基礎的な防止知識を子どもたちに伝えるためのプログラム ※例年実施	年間を通じて実施中	児童青少年課 青少協地区委員会 小学校
2	園内研修	令和3年5月14日 令和3年5月28日 令和3年6月1日	公立保育園保育士	汐見稔幸氏の「子どもの権利条約について」園内研修DVD視聴し、子どもの権利条約の概要を学び、いくつかの項目について具体的な保育現場での事例について考える	以下の内容を実施 ○自園の園目標を子どもの権利条約のように言い換えるとどうなるかを検討した（3～4人で検討） ○いくつかの条例を子どもにもわかりやすい表現にするとどうなるかを考えた（個人） 参加人数：大人19人	子ども育成課
3	園長研修	令和3年6月16日	武蔵野市内認可保育園園長	近藤幹夫氏（白梅学園大学）による「子どもの権利条約を学ぶ～一人ひとりの最善の利益を尊重する保育とは～」講演	左記講演会を開催 参加人数：大人34人	子ども育成課
4	青少協地区委員会委員委嘱式講演会	令和3年6月	青少協地区委員会	喜多明人氏（武蔵野市子どもの権利に関する条例検討委員会委員長）による子どもの権利に関する記念講演	委嘱式は新型コロナウイルス感染症の影響により、中止。講演内容を別にDVDに収録し、各地区委員会に配付した	児童青少年課
5	校長会研修	令和3年7月16日	市立小中学校校長	喜多明人氏（武蔵野市子どもの権利に関する条例検討委員会委員長）による子どもの権利に関する講演		武蔵野市立小中学校校長会

6	情報誌『まなこ』誌面 作りへの子どもの協力	令和3年7月27日 ほか	市内在住、在学の小学5年生 ～中学生（6名程度）	①「どんな未来にしたい？」と題した 座談会で、日ごろ感じている事や 疑問など意見交換 ②育休を取得したパパさんに男性の 育児休暇についてインタビュー		市民活動推進課 男女平等推進センター
7	子どもの権利に関する 図書展示およびワーク ショップ	令和3年8月頃	①図書館利用者一般 ②小学4～6年生	①市立図書館において子どもの権利 に関連する図書を展示 ②日本ユニセフ協会による、子ども の権利について考えるワークショッ プを開催		図書館 子ども子育て支援課
8	外国籍市民意識調査	令和3年8月～	市内在住の外国籍市民 ※アンケート調査：18歳以上 の外国籍市民全員 ※ヒアリング調査：協力いた だける方	市内在住の外国籍市民に、生活する にあたっての支援ニーズについて実 態把握するためのヒアリング・アン ケート調査を行う ※子どもの権利そのものではない が、子どもに関する内容の調査も行 うため関連する取り組みとして掲載		多文化共生・交流課
9	子どもの人権啓発カー ドの配布	令和3年12月	市立小中学校の全児童・生徒 約9,200名	いじめや児童虐待などの解消に向 け、人権に関する相談先を周知する カード（10,000枚）を作成 市立小中学校に加え、市内公共施設 窓口で配布する ※例年実施		市民活動推進課
10	いじめ防止ポスター子 どもたちの願いの改定	令和3年度中	市立小中学校児童生徒	学校の取組の中で出てきたスローガ ンや標語を集め、いじめ防止ポス ター「子どもたちの願い」を改定す る		指導課
11	子どもの権利に関する 研修	未定	地域子ども館職員	地域子ども館職員向けに、子どもの 権利についての講演を開催		児童青少年課 （武蔵野市子ども協会）